とりこみ君

取扱説明書

SN－1USB

《はじめに》

　このたびは、”とりこみ君”をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、本マニュアルを必ずお読みいただき、取り扱いをご理解して、末永くご利用くださるようお願い申し上げます。

《ご使用上の注意》

１．強い衝撃や振動を与えないようにしてください。
２．本製品内に水などの液体や金属が入ると故障や発熱の原因になり大変危険です。異物が入らないようご注意ください。
３．極端に高温、低温の場所や温度変化の激しい場所、及び、湿度の高い場所での本製品の保管、及び、ご使用は避けてください。
（使用温度　0～35℃　湿度　20～80％　結露なき事）
４．本製品を接続するパソコン等の電源アース、及び、デジマチック計測器を固定する治具、定盤等のアースは必ず共通アースに接続してください。正常にアースしないと雑音が入り正常に動作しない場合があります。
５．本製品をラジオやテレビ等のそばで使用するとラジオやテレビに雑音が入ったり、本製品に雑音が入り正常に動作しない場合があります。このような場合は、本製品をラジオやテレビから離してご使用ください。
６．本製品を一部ウィンドウズソフトや処理速度の遅いパソコンで使用する場合、データが正常に取り込めない場合があります。

修理、及び、お問い合わせ先

株式会社エスエヌシー

〒472　愛知県知立市逢妻町桜36番地174

TEL(0566)81-6799　FAX(0566)81-0957

《機能》

とりこみ君は、デジマチック測定器で測定したデータをＵＳＢキーボード信号に変換し、パソコンに送出します。
測定データをキーボードから手入力するのと同様の信号ですから市販のソフトウェアがそのままご使用いただけます。

《特徴》

１．デジマチック測定器最大５台まで接続可能
　標準でデジマチック測定器１台、また、拡張ユニット（とりこみ君α　ＳＮＳ－１）を接続することにより４台、計５台まで接続することが可能です。
２．ＲＳ２３２Ｃインターフェース機能
　ＲＳ２３２Ｃインターフェースを持った天秤、計測器等を接続することが出来ます。
３．区切りコード
　区切りコードとはデータとデータの区切りを表すもので本製品には、リターン、↓（下矢印）、→（右矢印）、→（左矢印）、←（左矢印）、ＴＡＢが用意されています。
４．ミリーインチ変換が出来ます。
　デジマチック測定器より入力されたデータをミリ、及び、インチ単位に変換し、出力することが出来ます。
５．リモート入力が出来ます。
　デジマチック測定器からのデータ直接入力の他に、市販フットスイッチ等を使用して外部からリモートデータ入力が出来ます。
６．データ識別機能
　複数の測定器が接続されている場合でも、どの測定器からのデータかを識別出来るよう、識別コードをデータに付加することが出来ます。

DSW1-6	DSW1-5	ボーレイト
ＯＦＦ	ＯＦＦ	１２００Ｂｐｓ
ＯＦＦ	ＯＮ	２４００Ｂｐｓ
ＯＮ	ＯＦＦ	４８００Ｂｐｓ
ＯＮ	ＯＮ	９６００Ｂｐｓ

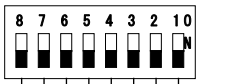
DSW2-5	DSW2-4	ﾓｰﾄﾞ	動　　作
ＯＦＦ	ＯＦＦ	１	ＲＳ２３２Ｃ受信データのうち数字、及び、小数点、符号をコンピュータに送信します。また、リモート入力時は“＾Ｐ<CR><LF>”を送信します。（ザルトリウス製天秤使用時）
ＯＦＦ	ＯＮ	２	ＲＳ２３２Ｃ受信データのうち英数字をコンピュータに送信します。（リモート入力は無効）
ＯＮ	ＯＦＦ	３	ＲＳ２３２Ｃ受信データのうち数字、及び、小数点、符号をコンピュータに送信します。また、リモート入力時は“Ｓ<CR><LF>”を送信します。（エーアンドディー製天秤使用時）
ＯＮ	ＯＮ	４	ＲＳ２３２Ｃ受信データのうち数字、及び、小数点をコンピュータに送信します。（リモート入力は無効）

DSW2-7	動　　作
ＯＮ	１度のデータ取込時、デジマチックデータ入力を２回行い、２回のデータが一致した場合のみデータ出力します。（照合有り）
ＯＦＦ	１度のデータ取込時、デジマチックデータ入力を１回行い、データ出力します。（照合無し）

《ディップスイッチ》

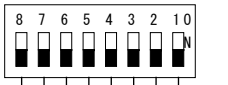
本製品には、動作設定用にディップスイッチが用意されており、製品横に有ります。また、ディィップスイッチの設定を有効にするには必ず一度電源を切ってください。

ＤＳＷ１



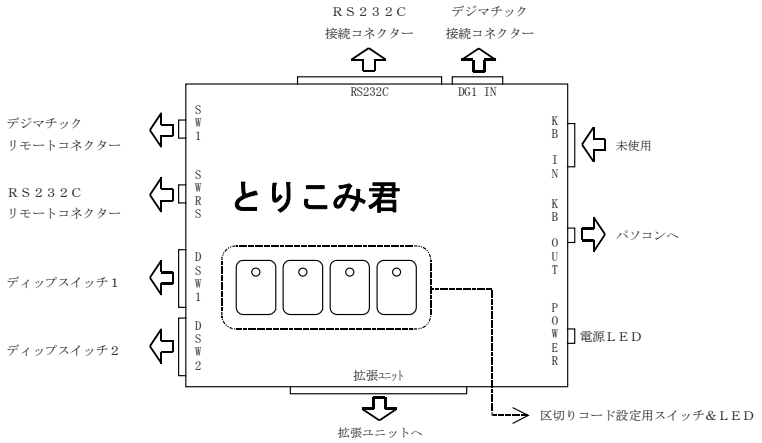
RS232Cﾋﾞｯﾄ長	ON 7ﾋﾞｯﾄ	OFF 8ﾋﾞｯﾄ
RS232Cﾊﾟﾘﾃｨｰﾁｪｯｸ	ON 有り	OFF 無し
RS232Cﾊﾟﾘﾃｨｰ	ON 偶数	OFF 奇数
RS232Cｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ	ON 2ﾋﾞｯﾄ	OFF 1ﾋﾞｯﾄ
RS232Cﾎﾞｰﾚｲﾄ		
RS232Cﾎﾞｰﾚｲﾄ		
常にＯＦＦ		
常にＯＦＦ		

ＤＳＷ２



ﾃﾞｰﾀ識別ｺｰﾄﾞ	ON 送信	OFF 未送
出力単位	ON ｲﾝﾁ	OFF ﾐﾘ
ブザー	ON 鳴らす	OFF 鳴らさない
RS232Cﾓｰﾄﾞ設定用		
RS232Cﾓｰﾄﾞ設定用		
常にＯＦＦ		
ﾃﾞｼﾞﾏﾁｯｸ入力ﾓｰﾄﾞ	ON 照合有り	OFF 照合無し
ｵﾌﾟｼｮﾝｷｰｾｯﾃｲ	ON ﾋﾀﾞﾘﾔｼﾞﾙｼ	OFF TAB

《接続方法》



１．ご使用方法にあわせ、ディップスイッチを設定します。（ディップスイッチ参照）

２．本製品のＵＳＢコネクターをパソコンに接続します。

３．とりこみ君正面左側スイッチのＬＥＤが点滅します。

４．とりこみ君正面左側スイッチのＬＥＤが点灯します。

５．ご使用になる測定器（デジマチック測定器）を本製品に接続します。

６．リモート機能をご使用せれる場合は、各リモート端子の外部回路を接続します。（リモート機能参照）

７．区切りコードを設定します。（区切りコード参照）

《区切りコード》

区切りコードとはデータとデータの区切りを表すもので本製品は、リターン、↓（下矢印）、→（右矢印）、←（左矢印）、ＴＡＢが有り、設定は本製品正面のスイッチで切り替えます。設定は、電源が切れるまで保持し、途中で切り替えることも可能です。

リターン　－　データの後にリターンを付加しパソコンに入力します。

↓（下矢印）　－　データの後に↓（下矢印）を付加しパソコンに入力します。

→（右矢印）　－　データの後に→（右矢印）を付加しパソコンに入力します。

←（左矢印）　－　データの後に→（左矢印）を付加しパソコンに入力します。（ﾃﾞｨｯﾌﾟｽｲｯﾁ2-8　ON時）

ＴＡＢ　－　データの後にＴＡＢを付加しパソコンに入力します。（ﾃﾞｨｯﾌﾟｽｲｯﾁ 2-8　OFF 時）

《ＲＳ２３２Ｃ》

コネクター　Ｄ－ＳＵＢ２５ピン

ピン番号	信号名	信号方向
2	ＴＸＤ	とりこみ君　→　測定器
3	ＲＸＤ	とりこみ君　←　測定器
4	ＲＴＳ	とりこみ君　→　測定器
7	ＧＮＤ	

《データ識別機能》

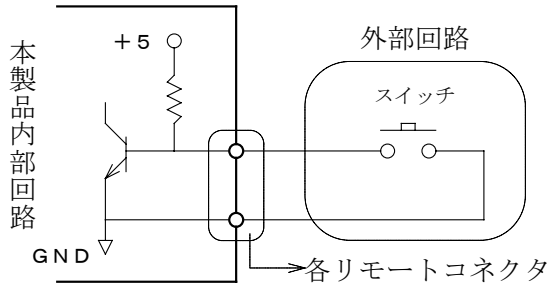
どの測定器からのデータかを識別出来るように、識別コードをデータに付加することが出来ます。切り替えは、本製品横のディップスイッチ２（ＤＳＷ２－１）で行います。

DSW2-1の状態	本製品からの出力
ＯＦＦ （通常）	２３．００〈区切りコード〉
ＯＮ （識別機能ＯＮ）	＊００＊２３．００＊〈区切りコード〉 識別コード

識別コード００　－　本製品デジマチック計測器
識別コード０１～０４　－　拡張ユニットデジマチック計測器
識別コード０５　－　本製品ＲＳ２３２Ｃ
※ＲＳ２３２Ｃモード２の時は、識別コードは無効

《リモート機能》

デジマチック測定器からの入力要求の他に、リモート機能を使用し、データ入力することが出来ます。リモート機能を使用する場合は下記のような外部回路を接続してください。



リモートコネクター　サトーパーツ　PJ-2240-P

※注意　ＲＳ２３２Ｃモード２、モード４では使用できません。